

【基本集計 平成21年10～12月期平均】

結果の概要

[全 国]

- ・ 就業者数は6251万人と、前年同期に比べ119万人の減少
- ・ 完全失業者数は331万人と、前年同期に比べ71万人の増加
- ・ 完全失業率（原数値）は5.0%と、前年同期に比べ1.1ポイントの上昇

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、すべての地域で減少
 - ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、四国を除くすべての地域で増加、四国は同数
 - ・ 完全失業率及び対前年同期ポイント差は、次のとおり
- | | | | | | |
|--------|------|-------------|-------|------|-------------|
| 北海道 | 4.7% | (0.4ポイント上昇) | 東 海 | 4.3% | (1.1ポイント上昇) |
| 東 北 | 5.9% | (1.1 〃) | 近 畿 | 5.9% | (1.5 〃) |
| 南関東 | 4.7% | (1.0 〃) | 中 国 | 4.7% | (1.0 〃) |
| 北関東・甲信 | 4.9% | (1.3 〃) | 四 国 | 4.5% | (前年同期と同率) |
| 北 陸 | 4.2% | (0.8 〃) | 九州・沖縄 | 5.4% | (1.0ポイント上昇) |

図 1 地域別完全失業率

